



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.4 令和元年6月20日
発行者：校長 久保田 昌之

力いっぱい演技した石海っ子



5月25日(土)に、令和の年、最初の運動会を実施しました。「あふれるわくわく力いっぱい石海っ子！」を合言葉に、チームのため、仲間のために精一杯走り、力を出し尽くした数々の演技、みんなのために一生懸命働いた係活動、全校の代表となって開閉会式や応援合戦で活躍した子どもたち…すべてが大きな成長であり、子どもたちの輝かしい一場面でした。子どもたちの教育的な成長が随所に見られうれしく思います。

献身的に準備や進行等に携わってくださったPTA役員の皆様、ありがとうございました。また、ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

全国的に交通事故の悲しいニュースが後を絶ちません。交通ルールを守ることが自分の命を守ることにつながることを学校で指導していますが、ご家庭でも自転車用ヘルメットの着用や自転車の点検等、ご協力よろしくをお願いします。

命を守る交通安全教室

5月31日(金)に、たつの警察署にご協力いただき、「交通安全教室」を実施しました。3年生は、自転車の安全な乗り方の実技指導を受け、それ以外の学年は、歩行訓練を行いました。



全国的に交通事故の悲しいニュースが後を絶ちません。交通ルールを守ることが自分の命を守ることにつながることを学校で指導していますが、ご家庭でも自転車用ヘルメットの着用や自転車の点検等、ご協力よろしくをお願いします。

石海小学校 創立144年

明治8年(1875年)7月1日に、播磨国揖東郡福地村に石海小学校が創立され、今年で144年を迎えました。



144年の長き歴史の中で、すばらしい人材と地域が育まれてきました。石海小学校のすばらしい歴史と伝統を受け継ぎ、より一層の発展をめざし、教職員一同努力していきます。

地域のすばらしさを再発見

★公園で遊ぼう(1年生)

1年生は、生活科の学習の一環として、太子山公園に行きました。太子山の山頂に登ってから、機関車前の公園で、みんなで元気に遊びました。公園にごみが落ちていたのに気づき、ごみ拾いをがんばったお友だちも見られました。

★まちたんけん(2年生)

2年生は、校区の良いところを見つけるために、校区探検に出かけました。東西南北の4つのグループに分かれて施設やお店を訪れ、見学したり、インタビューしたりしました。ご協力いただいた地域の皆様、一緒に引率して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

★大豆栽培(3年生)

3年生は、環境体験学習として大豆栽培に取り組んでいます。福地地区の「農(みのり)会」の皆様にご指導・ご協力いただきながら、種まきや苗の植え替えを行いました。順調に生長するように、水やりや草引きをがんばります。



豊かな心を育むために

ボランティアグループ「どんぐり」の皆様が、1・2年生を対象に、読み聞かせをして下さっています。子どもたちは、瞳を輝かせながら聞いて、お話の世界に引き込まれています。



読み聞かせをすると、集中力が身に付き、語彙が増え、想像力・知的好奇心が育つと言われています。これからもよろしくをお願いします。

***** 教室の窓 *****

6月に入り中庭(そらいろ広場)の紫陽花も咲き始めました。13日(木)からは水泳の授業が始まりました。プールからは元気な子どもたちの声が聞こえます。

水泳が苦手だった小学生時代、悔しくて家の布団の上で競泳選手になった気分でクロールの練習をし、翌日、厳しい現実には落ちていたことを思い出しました。水泳が得意な人はさらなる上達を、苦手な人は少しの前進をめざして頑張りましょう。

(文責：教頭 中農 和広)